磐城毎日

社長　大和田與兵衛
発行所　福島縣平市南町
株式會社磐城毎日新聞社
編集兼印刷人　遠藤孝倫
発行人
電話（平）一二〇〇番

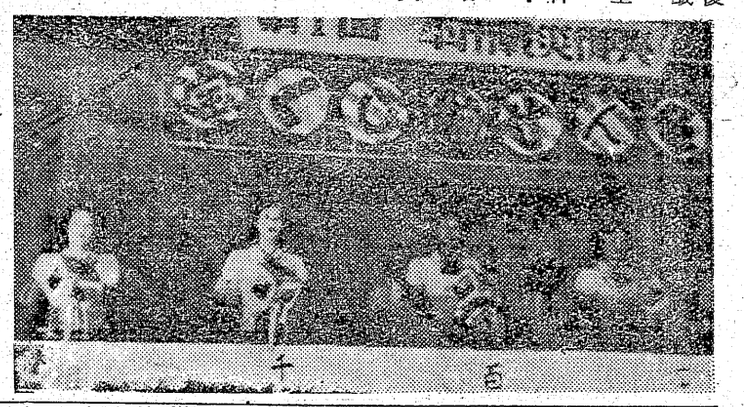
土木建築設計請負
磐城土建工業株式會社
社長　强口唯七郎
平市小太郎町
電話五・六三・一〇四番

寶くじ抽籤發表さる

幸運の一八三九四五は誰？

平市發行戰災復興寶クジの抽籤は廿六日午後一時から市公會堂に於て行つた、十万円の福の神は果して誰に？と押しかけた一千五百人の觀客を前に市當局の經過報告、來賓のあいさつの後市内のミッキー樂だん及び平料藝組合傘下の藝妓さん連の特別出演による日本舞踊の余興が終ると愈々抽籤、一瞬觀衆はかたづをのむうちに黒澤勸銀支店長高木市議、關場商工課長立會のもとにズラリと並んだミス勸銀、ミス市役所の手によつてちゆう選が行なわれた結果當せん番号は

賞金　一等十万円（一本）
五組の一八三九四五
殘念賞（四本）二千円
一、二、三、四の各組以外の組の一八三九四五
二等（三本）一万円
一組の一八五八九五、二組の一八七七五二、四組の一八六八九九
三等（三十本）千円
下四桁六五七五、四〇八九、九九三三、八三六二、二三二二、九二七八
四等（四百本）百円
下三桁一五六、一六六、一八五、七六五、五五三、九二九、〇九六、五二八
五等（二千本）三十円
下二桁七六、八三、四二、三八
六等（二万本）十圓
下一桁〇、七、四、一
となつている、なお一等十万圓當選番号は泉村方部割當中のものと言われている



（＝寫眞＝上ミス勸銀、ミス市役所のちゆうせん係）

が果して何方でせう？、二等當せんは大体に於て市内に割當になつて居り、他に流れていない限り幸運兒は市内の中に居ると專ら

〃〃〃〃〃共濟積立金貸付　平郵便局では今度の地方税納入に付て生活困窮者のため納入困難と認める世帯主に廿七日までに申込を受けて共濟納税積立金の特別貸付けを行い局員の地方税完納を圖ることになつた、貸付方法は一般の貸付の例にならつて十月中に貸付け辨濟方法は五ケ月月賦拂とする

ミス健康募る

勞働衛生週間に

平勞基署では十月十日より實施される勞働衛生週間に當り各種事業場ごとにミス健康を募集する、なほ全勞働者に對して健康診斷を行う外便所並にすい事場の衛生設備の改善を圖る

成人學級開校

小名濱町では廿八日午後六時半から第一小學校で社會教育事業の一環として成人學級を開校する、講師は小名濱側候所長佐藤秀雄氏、氣象の話＝颱風について＝

〃〃〃〃〃平市秋季清掃　は十月五日平窪、飯野方部、六日神谷方部、九日市内東部、十日市内西部と決定した

植林と治水に就て

（中）

櫛田彦之進

往年本多林學博士が赤松亡く視察したものであるが、國論を唱へし時それを信じ二十年位の赤松二、三千本を伐り捨てその跡に椚をうえつけしも全然生育せず再び松を殖栽した事がある往年（昭和二年）私は青森を起点として下の關まで本州を騎馬にて縦斷した事があるが、其の時現地に就きよく觀察したものであるが、それに依ると樹種は大体松杉、檜が本土には殖栽或は天然に生育しているから殖林は右の松、杉、檜の殖林が勿論適當である事は言ふ迄もない、それでこれからこの殖林に就て述べるわけだが種苗圃、殖栽の方法、手入、間拔等詳しき事は略す、松は赤松と黒松の二種なるが、黒松は赤松の適せざる處にのみうえる事杉は三種類ある樣に思ふが、ら優良樹を選ぶ事が最も肝要である、私の見る處では杉苗は苗木商の手に依つて撰ぶ事である、當きよくは杉は右の樣に思ふ事が七、八割以上の樣なので、苗木養成を業とするものは實のよくなる、劣等樹より採種するのが多いから杉殖林の七、八割迄は劣等樹が殖林されている樣に思

たつたなるが、黒松は赤松の適せざる處にのみうえる事杉は三種類ある樣に思ふが、ら優良樹を選ぶ事が最も肝要である、私の見る處では杉苗は苗木商の手に依つて撰ぶ事である、當きよくは杉は右の樣に思ふ事が七、八割以上の樣なので、苗木養成を業とするものは實のよくなる、劣等樹より採種するのが多いから杉殖林の七、八割迄は劣等樹が殖林されている樣に思年の經驗上教えても仲々難

當局も此の點に大いに關心を持ち實の採種に就ては相當重要視し法律迄も制定し嚴重に取締つている次第でなり）木肌の余り荒くなくあるが、私も我が村の森林組合の專務理事を勤めて居るのは實のよくなる、劣等樹が樹種の選定は自ら母木を選定して採種せしめて成績を擧げている、それは五十年の經驗上教えても仲々難良し悪しは良く判るが採種

しく實地に指導する外方策なく強いて言葉に表わせば三十年以上の木で（以下に三十年以上の木で（以下に良きも幼樹は識別困難なり）木肌の余り荒くなく五十年以上の木ならば良し と指示しているが、樹種が悪ければ如何に年數木と雖も矢張り劣等樹で五十年百年の木肌に依つて

は不可能である、故に三十年位の木を選ぶのが最も良いのであると思う杉はあか枯病に冒され勝ちであるから消毒の必要があるそれには二斗式ボルドー液にて苗床にて數回消毒を行ふべきである、あか枯病は何人も判るから少しの罹病菌も植えざること苗木は二年生を山に植える方が三年生より色々の點で有利である

苦情續出に忙殺

地方税法の認議が必要

地方税法改正後最初の二十五年度第一期分の市民税の徴收令書を平市では各戸に配布すべくこの程各區事務嘱託員に交附した處改正地方税法に對して一般に認識がないため不公平な課税であるとして市税務課に苦情の申入れが續出、係員は應對に忙殺されている、地方税法第三一五條には大要次の如く定められ市町村ではこの條項によつて昨年度の所得税の決定額に依らず増額課税は出來るが減額課税は出來ない

政府に對し所得の申告義務あるものが申告せず税務署が所得の決定をしなかつた場合又は所得の決定が過少と認めた場合は所得税法に規定する所得及び所得税額の計算の方法に從い市町村は自ら計算しその計算したところに基いて所得額を算定し市町村民税を課する事が出來る

左の如く規定されて居り又平市税條例第三五條には市長は左の各号の一に該當する者のうち、必要あると認めるものについては議會の議決を經て市民税を減免する

一、生活保護法の規定による保護を受ける者
二、學生及び生徒
三、民法第三十四條の公益法人
四、前各号に掲げるものを除く外特別の事由がある者
五、前項の規定によつて市民税の減免を受けようとする者は納期前七日までに申請書に減免を受けようとする事由を說明する書類を添付して市長に提出しなければならない

右の條項によつて市議會の議決を經て減免される樣規定されているがこの條項の適要は極めて特殊なものに限られる譯けである

〃〃〃〃〃不公平を認める

右につき山岸税務課長は語る

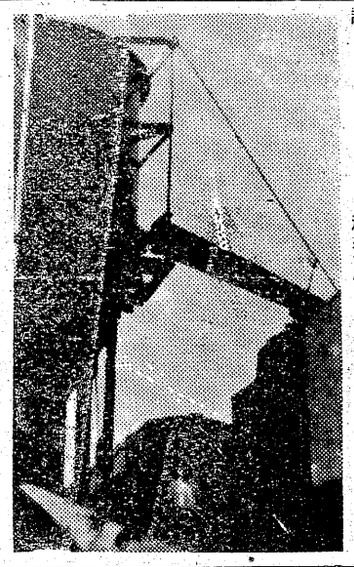
市民税の賦課には矛盾もあり從來より不公平である事も卒直に認めるものであるが國の法規によつて課税したもので市としては何等の手落ちはない譯けである、二十四日附東京某新聞の地方欄に私の談として「地方税法第三一五條により市長が獨自の立場で市民税の算定できるから善處する」云々と報導されているがあれは誤りである、市税條例第三五條に減免の規定が定められているが之は極めて特殊な場合で申請によつて市議會の議決を經て減免されるので一般に對し簡單に適要されるものでないのでこの点市民に充分諒解して頂きたいと思います

濱ようやく活氣

サンマ五千貫水揚で

小名濱町濱屋比佐庄太郎さん所有のサンマ船三五丸（四十トン）は石城七濱の先陣を切つて北海道襟裳岬沖四、五十マイルに出漁、二十五日解禁初のサンマ五千貫を積んで二十六日夜宮城縣鹽釜港に入港した、初相場は一貫目三百圓で百五十万圓相當の水揚、地元濱では此の朗報に大喜び、なお現出漁中の他船も月夜の悪條件下にも五百貫から一千貫程度の漁を見ており此の分では大漁も請合いと張り切つてゐる

給水タンク新設



平驛ではダイヤの改正から廿六日試驗給水の結果好成績で來月一日から使用の運び となつた（＝寫眞は新設された給水タンク）

〃〃〃〃〃出火原因漏電か　＝磐城市の出火は平地區署員が現場に急行、原因の探及に當つているが現在のところ放火の疑いはなく現場トランスの加熱による漏電からと見られる

國連軍に慰問品

平商工會議所取扱ふ

世界平和のため朝鮮で敢闘する國連軍に國民的な感謝を捧げこれを慰問するため十月一日から一ケ月間國連軍え慰問を送りませうの運動を全國的に展開することになつた、平商工會議所でも左の要領で募集することになつた、一般會社、學校、だん体、個人等も奮つて應募するやう望んでいる

慰問品として寫眞、繪葉書（日本風景、風俗）英文の慰問文、中小學生の圖畫、一人分毎に丈夫な封筒に入れ

なるべく日本土産となるもの で大きさは十二センチ立方以内、ボール箱又は木箱布袋等に入れること（食料品は除く）住所、氏名はすべて英文で記入し平市二丁目三一番地平商工會議所宛届けること

疫痢で死亡

平市月見町二七警察官羽内武男氏二女道子（五）さん、同四軒町二二炭礦夫鹿俣今朝吉氏長女清枝（三）さんは廿六日、廿五日とそれぞれ疫痢と判明した、清枝さんは判明直後死亡

一等當籤は

阿部（泉村）さん

平市戰災復興寶クジ一等當選者＝泉村字本屋農阿部文吾（五三）さんと判明した

火災豫防運動

打合せ會

廿八日午後二時より平市消防本部では市公會堂に於て火災豫防運動實施について打合せ會を開く

酸素爆發事件

原因調査中

昨報＝植田町のボンベサンソ管破裂事件は廿六日日本理科工業郡山工場の中野彦四郎技師が現場に急行、現場の破裂箇所等調査に當つているがボンベ管には特別異狀は認められず荷降ろし中の不注意からと見られる點が強まつて居るが關係者の意見を聞かないうちは斷言できないと言つて居り近く關係者の意見を聽取する

盗んだ貯金拂

戻して捕る

内郷町大字堀坂自由勞働者黒田廣義（二七）外一名は共謀のうえ廿三日午前十時半ころ平江名間の常磐交通バスの中で草野村大字泉崎字向原農新妻カネさんの手さげカバンの中から現金一千二百円、一万円額面の保險證券千二百円積立ての貯金通帳を盗み同人の印鑑を偽造して廿五日内郷町郵便局から五百圓を拂戻し更に同日午後小名濱町郵便局から拂戻さうとしたところ局員に見破られ同日夜小名濱署に逮捕、取り調べを受けていたが廿七日送檢された

商狀、經濟欄

【鮮魚】廿七日現在

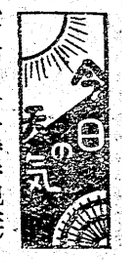
	卸値（單位貫）
かつを	三五〇円
ひらめ	六五〇円
かながしら	三五〇円
かれひ	二二〇—二〇〇円
まこ	四〇〇円
むし	四〇〇円
やなぎ	四〇〇円
ほうぼう（大）	三五〇円
同（小）	二〇〇円
ひいらぎ	二〇〇円
いか	一五〇円
さんま	四〇〇円
さつまあげ	二五〇円

市況—入荷少く人氣活潑

【青果市況】丸ヅ市場

なす	三〇—四〇円
きうり	七五—五〇円
ねぎ（小束）	一一—九円
玉ねぎ	六五—三五円
ごぼう	一三〇—一〇〇円
人參	一八〇—一二〇円
大根	三八—一五円
レンコン	二五〇円
大根葉（一把）	三円五十錢
菜類（一把）四—二円五十錢	曇つたりの天氣でせう、海
里いも	八五—六四円
さつまいも	五〇—四〇円
やまといも	二〇〇円
葉しようが	一七〇円
枝豆	六五圓
みようが	二〇〇圓
くり	三〇〇—二八〇圓
柿	八〇—五〇円
いちじく	一五〇円
梨（長十郎）	一三〇—六〇圓
りんご（福島）	一〇〇〇—六〇〇圓

市況—入荷少く人氣活潑



（廿七日十一時半現在）

廿七日の晩は北東の風曇りがちで小雨模樣の天氣でせう、廿九日は北東後南東の風一時ヤヤ強く小雨模樣はつきりしない天氣でせう明日は南よりの風晴れたり曇つたりの天氣でせう、海上は二十七日の晩は大体おだやかですが廿八日になつて南東の風により風波が高くなりますから小型漁船は御注意下さい

JOCP ローカル郡山 HQ

28日

後6時30分　平、若松通信（50）福島民報社平支社長金子公、會津魁編集長高橋直幸

【第一回】

平市戰災復興寶くじ

當せん發表!!

9月26日　平市公會堂にてミス勸銀ミス市役所諸嬢の手に依り抽せん會を實施し下記の通り決りました

當籤番號

一等 拾萬圓	5組の 18・3945	二等 壹萬圓	1組の 18・5895	三等 壹千圓	下四桁	四等 百圓	下三桁	五等 三十圓	下二桁
殘念賞 二千圓	組以外の組の 1 2 3 4 18・3945		2組の 18・7752		6575		156		76
			4組の 18・6899		4089		166		83
					9933		185		42
					8362		765		38
					2322		553		
					9278		929	六十圓 六等	下一桁 0・7・4・1
							093		
							528		

故大田豊太郎儀九月廿六日午前十時三十分永眠致しました生前の御厚誼に對し謹しみてお知らせします

追つて告別式は九月廿九日午後一時自宅に於て佛式により執行致します

昭和二十五年九月廿七日

小名濱町字中坪

喪主　大田宜一郎
親戚總代　吉田勝彦
友人總代　水野政之
永山炎一郎
御代辰助
黒澤社長　藤大一
榮太郎　大廣

勞銀請求團交打切り

木戸鑛勞組法廷斗爭へ

双葉郡木戸村木戸炭鑛勞組では高田組合長ら代表五名が廿五日午後一時から平市大工町勞働會館で諸戸所長と團体交渉を行い昨年十二月からの未拂賃金三百廿万円(百名)の即時支拂を要求したが所長に金策が全然ないと拒否されて決裂した、勞組側では直ちに法廷闘爭に移すため近く會社側を告發することになつた

……湯本自由勞……湯本町自……組役員決る……由勞組では二十三日同町中學校講堂で臨時組合大會を開き組合員二百二十名が參加して役員の改選を行つた、新役員には組合長坂本義勇(再)副組合長角田保雄(新)同折原義松(再)書記長中山立臣(再)執行委員福田琴治外五名がそれぞれ選出された

農業危機突破大會

日本農民組合石城地方協議會では農業協同組合長會と共催で三十日午前十時から磐城毎日新聞社

共同募金の目標突破に

學生奉仕隊街頭進出

廿五年度國民たすけ合い共同募金は十月一日から全國一齊に實施されるが平市では四十三万六千円割當の目標突破をめざして市内中高校男女生徒の街頭募金、民生委員の個別訪問等に乘りだすことになつたが街頭募金の學生進出は各學校から卅名乃至五十名で班を編成して募金する、學校別日割は卅日と一日の両日磐高生がトップとして二日二中、三日三中、四日一中、五日磐女、六日平商、七日千草、九日一中、十日二中、十一日二中、十二日平工、十三日磐女、十四日千草、十六日平工、十七日平商

議馬目武之助氏は社會的にも政治的にも重要視すべき問題として去る十七日から縣議及縣總務課一行は他縣の視察を行つた際本縣當局の見解を確め廿四日歸省し越新、常務大久保薫氏で事たが縣當局では地方事務所市内正月町四九である

の解釋は行き過ぎであるとの見解で他の地方事務所でも同様の行き過ぎを行つているらしいので縣では近く各地事務所の稅務課員に對し地方稅法に對する講習會を實施し斯くの如き誤つた行き過ぎを是正する事となつたが既に納入した鎭守の祭禮等の入場稅は納稅者に返戻され模る様である

東北ネジ製造會社創立

炭鑛機器製作組合では設立以來五ヶ年を過つてゐるが今回當組合は事業の發展を期するため東北ネジ製造株式會社と改組し權利義務一切を繼承、加熱ネジ釘製造を行ふ事になつた、社長大久保氏で事務所市内正月町四九である

同其の他書類など入つた財布をすられ市署え届出た

常磐—山藤戰 一勝一敗

常磐炭鑛對群馬の山藤商店野球戰は廿五、六日湯本淺貝球場で行ひ一勝一敗の星で終つた

△第一回戰(廿五日午後四時より湯本淺貝球場)

山	0	1	0	0	0	0	0	3	4	
常	2	0	0	0	0	1	0	2	A	5A 4

バッテリー(常)大澤—衛藤(山)杉浦—高木

△第二回戰(廿六日午後三時半より金坂球場)

常	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
山	0	0	2	0	2	0	0	0	A	4A 0

バッテリー(常)沼田、鈴木—本田(山)宮野—高木

植林入賞校決定

第一回學校植林コンクール檢支部當局の事情も考慮、表彰式は來月上旬縣廳で行ふことになつた、石城、双葉両郡下入賞校は廿五日次の通り決した

△小學校—石城郡田人村、澤渡三阪組合村

△中學校—双葉郡木戸村

△協力者—双葉郡廣野町鈴木八五郎氏

△石城地方事務所

檢察廳官舍用地市で貸與

地檢平支部の官舍用地として市所有地(八幡小路保健所隣り)四百坪の貸與申込みについて市當局では廿五日午後一時から市長室に財政委員會を開き協議した、席が續出して家庭え連絡した結果毎日登校しているが市としては從來通り同地の貸與は好まず賣却する方針云ふ通知から狼狽した學校は市内某中學校生徒の集團欠席が續出して家庭え連絡し久間サク(五七)さんは二十五日午後三時ころ市内南町平館内便所で子供に手さげ袋持せ用便中子供の持つていた手さげの中から現金二百

〃〃〃〃〃映画館にスリ

湯本町淺貝無職佐

〃〃〃〃〃ズボンを盗る

平市正月町四九製罐工吉田登(三)さん方では二十四日午後十時から二十五日午前五時までの間に自宅内からセルのズボン一着皮バンドを盜まれ市署え届出た

山學校もなくなる

關係者の温い指導から

地方稅法の改正に伴い本縣ものであつてもその催しには既報の如く八月定例議會に於て縣稅條例を審議決定として課稅すべきであると定しこれを公布したが石城地方事務所稅務課はこの條例第二十三條第三項を適要し九月一日以降催した鎭守の祭禮の余興は勿論、ヤグラ等の設備をして行う盆踊り等で一般に無料解放するの報道によつて平市選出縣議馬目武之助氏は社會的にも政治的にも重要視すべき問題として去る十七日から縣議及縣總務課一行は他縣の視察を行つた際本縣當局の見解を確め廿四日歸省し越新、常務大久保薫氏で事たが縣當局では地方事務所市内正月町四九である

余興には課稅せず

縣入場稅の疑義に明示

地方稅法の改正に伴い本縣ものであつてもその催しには既報の如く八月定例議會に於て縣稅條例を審議決定として課稅すべきであると定しこれを公布したが石城地方事務所稅務課はこの條例第二十三條第三項を適要し九月一日以降催した鎭守の祭禮の余興は勿論、ヤグラ等の設備をして行う盆踊り等で一般に無料解放するの報道によつて平市選出縣議馬目武之助氏は社會的にも政治的にも重要視すべき問題として去る十七日から縣議及縣總務課一行は他縣の視察を行つた際本縣當局の見解を確め廿四日歸省し越新、常務大久保薫氏で事たが縣當局では地方事務所市内正月町四九である

滿月……

今から十年程前會社の休みというと必ず近郊の山え出かけていた頃の或る秋の事である、大菩薩や丹澤なども歩きつくして何處か近郊のもつと手輕で人氣の少ない山え行つてみたいと思つていた、そして或る日曜輕いリュックに二食分の辨當を入れて五万分の一の地圖を二、三枚手にあてもなく中央線に乘り込んだ、終點淺川で下りて小佛峠え向つた

「は」と挨拶だけは忘れなかつた山氣の多い峠道は敬遠してつたものである、然しこの途中から澤道え入つた、小澤道—小下澤と云つた—で澤山塊が展眺された、カヤさい川ながら行く程に處々は誰にも逢はなかつた、餘程のもの好きでないとこんな道えは入つて來ないようだつた、晝食を濟ましてて岩の上で暫くうたた寢をした店のおばさんの言葉にせき立てられて暮れかけた尾根道を明王峠までかえした、此處からの尾根傳ひに小佛峰え戻る道もあるのであるが一氣に興瀬迄下りてしまえば最終の汽車に間に合うような時間だつたからすつ

澤なども歩きつくして何處か近郊のもつと手輕で人氣の少ない山え行つてみたいと思つていた、そして或る日曜輕いリュックに二食分の辨當を入れて五万分の一の地圖を二、三枚手にあてもなく中央線に乘り込んだ、終點淺川で下りて小佛峠え向つた

「は」と挨拶だけは忘れなかつた山氣の多い峠道は敬遠してつたものである、然しこの途中から澤道え入つた、小澤道—小下澤と云つた—で澤山塊が展眺された、カヤさい川ながら行く程に處々は誰にも逢はなかつた、餘程のもの好きでないとこんな道えは入つて來ないようだつた、晝食を濟ましてて岩の上で暫くうたた寢をした店のおばさんの言葉にせき立てられて暮れかけた尾根道を明王峠までかえした、此處からの尾根傳ひに小佛峰え戻る道もあるのであるが一氣に興瀬迄下りてしまえば最終の汽車に間に合うような時間だつたからすつかり暮れ切つた急斜面を下るその向うに大きな月が見えた、眞丸くて異狀に大きく考えてみるとさき程斜面で見た月はノツペラボウで月の中に兎の餅つきの形も見えなかつた、それにあの時刻にあの方角に月が出ていたのも變なような氣がして來た、あのノツペラボウに黃色くて、妖怪じみた月が果して本當の十五夜の月であつたかどうかどうか、十年經つた今でも私には疑問で神祕な過去を思ひ出すのである (K)

婚姻

廿五日相馬郡鹿島町橋本宗秀(二六)氏平市十五丁目秋元幸子(二三)さん△廿二日平市材木町綠川龍男(二三)氏宇都宮市南新町町田文惠(二二)さん

出生

廿一日平市長橋町奥山重次郎氏四男正男さん△十八日同四ツ波小野金治氏四女文代さん△十六日同材木町岡島四郎氏二女文子さん△十七日同胡摩澤赤津宗男氏二男英男さん△十二日同新川町三森正雄氏長男貴一郎さん△十三日同南町田中一介氏長女信子さん△十九日同番匠町五十嵐芳雄氏三女芳子さん△廿四日同材木町綠川龍男氏長男敬一さん△九日同胡摩澤吉田勇氏三女あき子さん△六日同南町野口長久氏長男義擦さん△十五日同古鍛治町櫻山禮幸氏長女さち子さん△七日江名町大字江名町杉山菊男氏長男英志さん△十三日平市鍛治町川口好行氏長女ひろ子さん△十三日平市道匠小路長谷川一氏長男陽一さん

死亡

廿五日平市丹軒町鹿俣清技(三)△廿二日平市北白銀町長谷川久子(二)△廿五日箕輪村大字大利ちよう重男(生後四月)

大田豊太郎氏

小名濱漁業會理事、消防團庶務部長太田豊太郎氏胃病のため療養中のところ廿六日午前十時死亡した、當年四九才、葬儀は佛式により廿九日午後一時自宅に行ふ

山一炭鑛に落盤

炭城縣高萩町山一炭鑛採炭夫坂本登志男(二〇)は二十四日午前零時半ころ同鑛本抗内で作業中落盤のため右腕骨折、全治二ケ月を要する負傷を負つた

拾い読み

平保健所初婚者の統計を見ると一ケ月平均百四組となつている、その年齢差が最近に至つて所謂ヘラ型がめつきり增加している、そのうちでも女卅七才で男廿五才の二組は特別としても五ツも年下の男と結婚しているが卅組となつている、これを地域別に見ると最も多いのは農村で經濟事情や親まかせ主義が斯うした現象を見せているのではあるまいかと見ている、中でも妻廿才、夫十八才、妻廿一才夫十九才各三組、妻廿四才に夫廿才と廿一才各一組と云つた戰後の結婚生活の混雜振りや盲目的戀愛がこのヘラ型結婚を增加せしめているのであらう

盲唖校運動會

平盲聾學校では十月六日午前十時から同校庭で秋季運動會を開く

少年搔拂い

追跡してたいほ

二十五日午前十一時ころ内郷町御殿鈴木幸夫(一五)假名は市内田町盛高屋洋品店から長袖丸首シヤツ一点時價四百五十圓相當を盜み平驛十一時十二分發上り列車で逃走しようとしたところを追かけて來た店員の連絡により平鐵道公安官に逮捕され市署え引渡された

矢吹醫院分院
成圭堂醫院
平市鎌田 電1295話
胃腸科 内科 小兒科

配達員募集
夕刊配達につき午後四時頃まで出勤出來る中學以上の在學生五名をもとむ
希望者は御來社下さい
九月廿八日
平市南町六六
磐城毎日聞新社

サンキュー
佐々木商店
平市鍛治町
電五〇三番

製紛と製めん
季節の味!!!
杉ノ澤 永島製麵所
工場 平市杉野澤 電1094番 出張所 平市田町丸通裏通り

安くてうまい
中華そば
和食・洋食
折詰
出前迅速
三丁目
平会館
電六二四

皆様の魚店
磐城名産
鰹節
塩辛
丸市屋
平市四丁目
電話二一三番

牛豚肉
愈々肉食の季節が參りました!!
第一綠屋 電五三九
第二綠屋 電七九四
本場自慢

きつと御氣に召す!!
當店獨特のドライクリーニング
1950年のニユールツク
金屬型が入荷しました
秋の中折帽子のクリーニング
超スピートで仕上ます
合名會社 白榮舍ランドリー
電話661番

大衆食堂
御家族連れでお氣輕るに
どうぞ御出下さい!!
左黨の方は東京風スタンド
で御氣分をお過し下さい
さかえ
平驛前東角